

平成24年度 久良岐能舞台主催事業のご案内

24.2.20 版

No	事業名	開催時期	事業内容
1	開館25周年記念日本舞踊公演 「吉野山」	4月15日 (日) 開演 14時	開館25周年の初頭に相応しい華やかな舞踊を上演。 義太夫と地歌でお楽しみ下さい。 演目 三番叟・鶯娘・八千代獅子・吉野山 出演 板東鼓登治・西崎絵壬乃・花柳嘩沙代・他 義太夫・浄瑠璃 竹本越孝・鶴澤賀寿・他 地歌 藤井泰和 参加料金 4,000円
2	開館25周年記念公演 乙女文楽と女流義太夫 上演とワークショップ	5月13日 (日) 開演 13時30分	乙女文楽の伝統を継承する現代人形劇センターによる 文楽公演。男が演ずる文楽は3人遣い。女性が演ずる 乙女文楽は1人遣いです。しかしその表現力は全然変 わりません。伝統の演目を解説付でお楽しみ下さい。 出演 現代人形劇センター 参加料金 4,000円
3	能のある暮らしシリーズ 「能楽入門講座 囃子のお稽古」 講座説明会	5月13日 (日) 開演 17時30分	「囃子を習いたいけどどこで習えるのか分からない」「どうや って習えば良いのか分からない」「能の囃子に関心がある」 ご要望の多い能楽囃子の入門講座を7月から開催しま す。まずは説明会にご参加下さい。 講座説明会 5月13日(日)17時30分 参加無料です。
4	所蔵能装束公開展示+能面作品展 「創る」「伝える」伝承への取組み	9月8日 (土) 展示 11時-16時 講演 13時30分	久良岐能舞台所蔵の能装束と活躍中の能面作家による 能面作品の公開展示及び講演です。能装束や能面作 品に間近に接する滅多に無い機会です。 講演: 装束 堂本朋子 能面 岩崎久人 参加料金 1,500円
5	第6回久良岐まつり	10月20日 10月21日 (土・日)	第6回目となる久良岐まつりです。庭園では仮設舞台で の地域の子どもの発表が、能舞台では下記の催事が 行われます。 20日 狂言公演 喜多流舞囃子公演 受講生発表会 21日 子供伝統芸能発表会(狂言・邦楽・舞踊等) 参加料金 20日 1,500円 21日 無料
6	能と子ども達をつなぐ 小学校向け狂言鑑賞教室 [一般の方の参加はできません]	10月22日 10月23日 10月24日 (月・火・水)	指定管理者のメセナ事業として実施する横浜市内の公 立小学校向けの狂言教室です。小学校6年生の国語教 科書にでている狂言を鑑賞し、ワークショップで体験して 古典芸能の面白さや大切さを学びます。 学校単位でご招待
7	開館25周年記念公演 地歌繚乱	11月25日 (日) 開演 14時	江戸時代から今日まで、長い時間をかけて磨かれてき た伝統音楽「地歌」。その継承と古典の新たな可能性に 光をあてる一流演奏家による邦楽公演です。 出演 藤井泰和・他 参加料金 4,000円
8	開館25周年記念事業 能楽ワークショップ・清経	12月16日 (日) 開演 14時	1月の能と狂言を知る会の事前ワークショップとして開 催。演目について専門家から丁寧な解説で学びます。 出演 シテ方観世流能楽師 西村高夫 解説 笠井賢一(演出家・能楽プロデューサー) 参加料金 2,500円
9	開館25周年記念公演 能と狂言を知る会・清経	1月27日 (日) 開演 14時	開館25周年記念能公演。はじめに解説を聞いた後、狂 言と能を鑑賞します。今回は修羅能の代表的作品の一 つである清経を鑑賞します。 出演 シテ:観世鍔之丞 狂言:未定 解説 笠井賢一 加料金 5,000円
10	開館25周年記念公演 第5回久良岐狂言会	3月17日 (日) 開演 14時	久良岐能舞台の定例狂言公演です。三番立ての本格的 な狂言会として開催。解説を交えて楽しく鑑賞できま す。 出演:大蔵流狂言師 善竹十郎・他 参加料金 3,500円
11	能のある暮らしシリーズ 「謡・仕舞のお稽古 中級講座」	5月から通年	23年度初級講座に続き、喜多流、金春流の謡と仕舞の 中級講座を開催します。月3回のお稽古と10月及び翌 年4月に発表会を開催します。受講ご希望の方は当館 事務所までお問合せ下さい。 講師 喜多流 内田成信 金春流 山井綱雄

※この他にも主催事業、共催事業や後援事業が追加される場合がございます。久良岐能舞台のホームページ、横浜市報区報、横浜
市芸術文化振興財団発行「ヨコハマ・アートナビ」、新聞掲載文化事業案内などにご案内を掲載いたします。